



とねしょうかわらばん

がついちばん
10月1日版

4年生は、風景画に取り組んでいます。写真は、空の様子を描く方法として、まずは水だけを画用紙に塗り、次に青色絵の具をパレットで溶いて、水だけを塗ったうえから重ねて塗ります。そうすることで本物の空に近い雰囲気が出せます。さらに、画用紙に塗った絵の具が乾かないうちに、ティッシュペーパーで水分を拭きとることで「雲」が出来上がります。



この技法を子どもたちは熱心にモニターを見ながら教師の説明に聞き入っていました。子どもたちからは「すごい!!」「裏技や!!」というような声が聞かれました。このように、ただ色を塗るだけではなく、様々な工夫をすることで水彩画に対する興味が深まっています。写真

の作品は刀根っ子画伯の作品です！学習成果が見られる仕上がりです。



左の写真は、3年生におけるプログラミングの授業です。プログラミング教育は新しい学習指導要領

でも取り上げられている内容です。3年生にはまず「プログラム」の意味から学習します。そして、身近にプログラミングされている物を考えます。写真は教室にあるプログラミングされている機器を子どもたちが探し、興味関心を深めています。

右の写真は3年生の運動会団体演技の練習です。フラフープをただ回すだけではなく、縄跳びのように跳んだり、腕で回したり、投げ上げてつかんだり、身体能力を高める運動が盛り込まれ、レベルの高い運動となっています。

